

ガーナでそろばんプロジェクト46号(2015年11月5日)

★★ 10人目誕生やっぱり“マイそろばん”をご褒美に取り入れて良かった★★

十月のそろばん教室で、ついにギディオンがマイそろばんを手に入れました。ギディオンは2014年の2月から通い始めました。誰に誘われるのでもなく一人で教室にやってきました。最初、ギディオンが当時のクラス5の生徒だということが解りませんでした。その日から約一年と半年。ついに子どもたちが憧れのマイそろばんを手にしたのです。2011年の8月に開室してから10人目のマイそろばんゲッター者です。マイそろばんを渡した時の顔は、渡した私まで嬉しくなってしまうほど今までになかった笑顔です。受け取ったマイそろばんに貼られている自分の名前を見て、さらに笑顔になるギディオン。“名前のスペルは合っている？”と聞くと零れんばかりの笑顔で頷きました。このマイそろばんのご褒美の道のりまでも長い道のりです。これはガーナ全体の教育事情にも関係しているかけ算九九にも関係しています。そろばん教室では、子ども自身が必要と感じていないかけ算九九を暗記しなとなりません。ガーナで売られているノートの裏表紙には、かけ算表12段が記載されているので、日本の小学校2年生で暗記する九九ですが、ガーナではこうした背景から九九の暗記を必要に迫られるということは無いのだと思います。けれども、そろばん教室では九九の暗記は必須なのです。九九の暗記、そして8級の練習プリント3枚セット“みとり算1枚、乗算除算2枚”これら25回分をコツコツとやった後で貰えるご褒美なのです。そろばんに貼られた自分の名前を確認した後に、そろばんを弾いてみる。ギディオンだけでなく、これまでマイそろばんを受け取った子ども誰しもがやりました。それまで練習に使っていたそろばんは、教室来て出席簿に印をつけてその日の練習プリントと一緒に受け取る貸し出しそろばんです。この貸し出し用のそろばんと今日から自

分だけのそろばんとなるマイそろばんの弾き具合はどう違うのでしょうか。きつと手にした子どもにしか感じられないものがあるのでしょうか。

★ これまでマイそろばんを手にした子どもたち

- | | | | | | |
|---------|-------|----------|-----------------|------|------|
| 2012年4月 | デイビット | 現在中3 | 継続して登室 | 珠算3級 | 暗算3級 |
| 2013年6月 | クレナム | 現在中3 | 継続して登室 | 珠算3級 | 暗算4級 |
| 2013年7月 | プリンシラ | 現在高1 | 中三の時受験勉強を理由にやめる | | |
| 2013年9月 | ブラザー | 現在高1 | 中学3年受験近くまで通う | 珠算3級 | |
| 2014年4月 | マティーナ | 現在トーゴにいる | 珠算6級 | | |
| 2014年4月 | ジョン | 現在トーゴにいる | 珠算6級 | | |
| 2014年4月 | ギルバード | 現在高1 | 中学3年受験近くまで通う | 珠算6級 | |
| 2014年5月 | ホープ | 現在高1 | 中学3年受験近くまで通う | 珠算7級 | |
| 2015年2月 | アイズイク | 現在中一 | 継続して登室 | 珠算7級 | |



協賛

トモエそろばん様